日

時

場

会

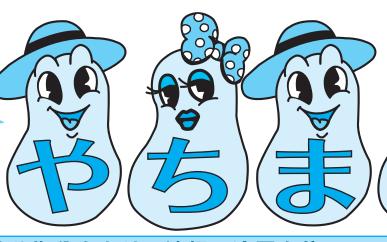
場場

内 容 対 対 象 定 定 員 費 参 加 費 申 申 L 込 み X 締 8 切 ŋ

夏休みは 何をして 過ごしますか

NO.**737** 平成27年 7月 15日号

この広報紙は、環境に 配慮したバージンパルプ を使用しています。



●発行 八街市

編集 総務部秘書広報課 発行日 毎月1日・15日

 $\mp 289 - 1192$

千葉県八街市八街ほ35番地29

☎ (043) 443 − 1111

ホームページ http://www.city.yachimata.lg.jp/

こまめに水分や塩分をとり、適切に冷房を使って、熱中症に注意しましょう。

市立保育園に勤務する臨時職員の平成27年度登録希望者を募集して います。

採用は、登録者の中から面接のうえ、決定します。

※臨時職員登録を希望される方は、履歴書(写真を貼付したもの) 資格証(保育士・看護師登録の場合)を持参のうえ、本人が児童家庭課 でお申し込みください。

間児童家庭課 ☎443-1693



職種	保育士	短時間保育士	看護師(3人)	時間外保育嘱託員(3人)
資 格	保育士資格 年齢58歳程度まで	保育士資格 年齢58歳程度まで	看護師資格 年齢58歳程度まで (主に0歳児の保育です)	保育士資格不要 年齢58歳程度まで
勤務時間	月曜日〜土曜日 午前8時30分〜午後5時 または 午前9時30分〜午後6時 (週1〜2回程度の早番、 遅番があります) ※上記時間内でシフト勤 務	月曜日~土曜日 午前7時~10時45分 または 午後3時15分~7時 (土曜日は 午後6時まで) ※上記時間内でシフト 勤務 ※勤務時間については 上記以外は要相談	月曜日~土曜日 午前8時30分~ 午後5時 または 午前9時30分~ 午後6時 (週1~2回程度の早 番、遅番があります) ※上記時間内でシフト 勤務	平日 午前7時~9時30分 午後3時30分~7時 土曜日 午前7時~9時30分 午後3時30分~6時 ※上記時間内でシフ ト勤務
雇用期間	9月30日まで (更新する場合あり)	平成28年3月31日まで	9月30日まで (更新する場合あり)	平成28年3月31日まで
賃 金	時給1,100円	時給1,100円	時給1,230円	時給 940円

さは

挙

のい禁選ま動届しなき第時日付

はろ止挙すに出まいれ130回

。該前し

当の

し選

禁 運

止動

挙

み場

。ないてたて前候推反な役前月補さ前事役前月補 よるようい運補進ので前823号い家頂前94日

、い会分

よきな議

~い業

選

なを

うれ選室午

い運補進ので所823受い審項所

5

後

5

時

供も限

時立く

査

ず

受け

7

持 対 ※ 持 中休午7 5 学館前月 物 生日 9 18 問 以な時日 問 上どり - 5 61 のは午8 合 方除後月 わ き 530 せ ま時日 す

> 間利※ ☎図用マ 4444 0 Ď, 4 9 静 4 か 6 にご

义 臨書 時館 関の 覧 席階 と集 会 ま室 すを

夏 休 H 期 間 ф

選署のべ候戸す主がっまれ事立を違ん市午る候だ事意市午る候候 ま挙名戸て補別 たに運別の者訪 は関動語 しの問が運の 禁 せ投止 な票いさ せ

さ当め運期供用 間ず勢往を 3 務 にて組自禁 限、ん動止 局

めす

方

はできまれ 選挙運動 登動員に限な

(を運動のた)

、内しが運子びんを目誰 禁で、選動を通。提のに 止弁定挙の提常 ら気で車

とあ

ろも

あさ運

い間

る中

で

次りれ動

のまて期

とす

お

・で

問

• れ枚候る すのら でを来連選気れをら動間すいたるでず選飲以の補こき張すね挙勢て提れ員内るらだこあ、挙食外通者と せん、0 で、0 で、そ せ 画 で提りの限 ん

切を き的 頒制 集 は

9 4 届に

書 す

審

査

る

前程

第 時 日 出 関

5

議後日事日

会午6類

5

時

1

室 4

8 30 Θ は 街 币 議 云議員 般選挙の投票日

対ん感日会ただ

りてでほ地

危 険

の

時

日

時

場会場

内

対

象

定

定

員

費

参 加

費

申

申

L

込

Z

X

締

8

切

り

持

持

5

物

問

問

61

合

わ

せ

印内

旛

沼

対

地

改

良

の区

お

5

注 願

意い

61 5

ょ

う

L

をには設周 、多 所達險 でもよっ でもと が が の れ の れ の れ の れ

排 た テよ り 水揚心事レう夏ま路排遣故ビな休す 夏まはす。 や水いはで施み 水機で大報設に 門場防人道で入 のの止の さのる よ付でちれ事と 近き ょ ま故毎 なままし、新になる。新になる。ますというでは、ますという。 L

あ

とにで、

場のに税と負康受示れ証請送該証年受さ支合方加非国担保けすたをしをさし当を7けるうで、が入課保額険らる認交で希れますお月付るうで、

げんた

道 う

聞の **間**て ☎印く かど をり ご判の特 見釣まて つりたあ家断に る家庭の方がない。 さけを げ庭 たら 土い 々せ所な 改 る遊 さ でんがお 意 おんい十 危子 L 子でい 0 険さ 7 分

注

請引限

す

なん

のは

ま書きの平申が病

認だを続認成請軽院

き 定 27

1 1 良 5 区

0 漏 調 查 施 協 くださ 5

○ な 機

さ税加減限れと定付い望て

時る満険民主準健が提さ定申定申郵

診歳康市世・国軽関交では

す未保県帯標民減へ付認

込の 調願行かつそみ時今漏故市 いいけきの管間回水 ので ま際が帯の調本 防は します。

「は、水の安定供給

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道

「ないっため、水道 力でお入す引昼ま道給をか声り。き間す。管や

の事

は、八なせて、ことは、八なせて、 街 市 が 委 託 L

おらをに

調費対調切こし員た ☆水㈱査用象査あの は業 がいる。 道ジ会 地期り調かるこ 課工社無区間ま査章ずが せでを身実 水7んのつ分施道月。費け証し て明ま 供「 用 飛負担は一 います。 調査 調査 給12 地月 区末

○れと受75健が

代自医

4 3 0 ツ 千 6 7 葉 7 本 店

者等 を か か え る家 族 交 流

会

高

知

認かじ常を介け認 ?るの開護で知 と精識 話悩 神や しみ てや 面介 \$ F み負 護 ま担 交含技 せに 流め術 時 護

を 介 する 3 括 日 1

2

0

7

3

1

1

1

夕

1

症

0

申 Z 定 場 時 ☎ 地 7 15 総 午 8 4 域 月 人 合 後 月 4 包 29 保 1 3 健時日 支(水) 福 30(月) 援 祉 分 セ せり ン ン

夕

1

玉 る方

る持31け認医 。方ち日 7 にの有い証費 は方効ま中で期す まの負 ま限関い をる 額 受 70 みす未 0) る満

す度 準 負 担

得己証適限税歳き認得代のに税帯額民状負の用度の未ま定のの方加非主認健況担交・額滞満せ証申みが入課と定康 に限付標適納のんを告軽入さ税加証保 よ度は準用が方。交が減院れで入 険 付な さ して すいれたい国全 る世ま場る民員 合70健が す

が己療れで入**額度**ま次証したさい 軽負機で、者**認額**すのをまだれな 軽担関い国全**定適**。よ医すくるい さ額をる民員**証用** う療。こ方方 間対※すの※認度は保※はは※食未保県 国象べ。所自定額、険70で、所事満険民世**減国**

。な 0) 自 費 分 は

健証 健

保

険

限

度

額

滴

用

康

保

険

13

加

入

さ

n

長トわ

シー ワ ルド C 八 街 巾 民 感 謝 月 間 を 実

応せ点

Ш

を 間 1 用他売ど運特とカ 8 やのりの転別し シ割場在免料で間1 へ住許金鴨 ニ引へおおな 証証で川 万割引、 クー 新や優待券と 証明書をチケ に利用できまた シ街ら 1 市 31 Aできます。 - ワールド - 民感謝月 をチケッ ح ツ 証

小 大注のン 人 2 人意適券 できま、 中↓以 学 **2** 生 **0** 1 上 せ行 業 0 ん の者 0 0 で扱 0 0

円

象枚ト適真の

と以一正3飼

をりに

添字つ

一真た原て

添 士 い し、 え 詰 ー し、

内 4 飼 枚 育

0 育まし

で

7

る

E 13

円

サも稿のし・

す。

8

1

4

サ写

歳康市 額 のご いいたで人み こ表み ごまた 参加人数 ののというできる。 たき、ありがと、当民が参加し、知民が参加し、知识の方々に参加し、知识を加し、知识を対では、98 9,833人 ちお訳に カン りに運 820kg 9 カでつ動 すいで 61 ビン とうご 7 て集 590kg は、 加き ま ~ は 無 ツ 事 9 ペットボトル ざてし故3 資ト 次た 140kg 鉄 間ごみ 削した 入 7 源

☎万協の今減てだ

リカ分後に分のみな2と

ンいごりばすてたのり タして家ま、がて 。売払

。分資ま

費源え

のとば

まも庭す処でしています。

更の

にご

0

540kg

不燃ごみ

6.200kg

可燃ごみ

8,290kg

合計

16,580kg

9

3

にわ わ コが が 家 家 ンの 愛 1 の 光·猫 け愛 猫 5 応の 募写

ル

作

品募

集

。話真

イの用コつ猫応募でかま表会れ優だ ズを紙メけの募作いはた彰場る秀さ は対1ン等写者品た協、式に動作い 式に動作い は対1ン等写者品た協 メ だ会優を展物品 き機秀行示愛15 ま関作い -を 付 す誌品ま 週を 。にのす協問9 掲う 会イ月 7 理べに 載ち 事ン行 さ何 応 返 ※ 🗡 応番のビ ☎保茲動│千〒募し応8・県募号裏ス

2 護益物 3 葉 2 作で募月年内資を面版 1管財保公市6品き作15齢在格記に 載住と 4 理団護益中 0 のま品日は住 |協法管財央| 送せは出問者 し所し 会人理団区の付ん原へいへ
千協法都の先。則消まプ て· 、 く氏全 と印せ口 だ名て し有ん・ さ・の い電写

て効 。ア マ

千 4 1 葉 6 県 3

葉会人町 0 県 動 物

運 動 0 実 施 結

果

支際の 払、方 な負療 。終のゼ5 了市口月

> 8 し

3

と 4 物

b V3

払を

い行

収い

い自然と

○ り 担 機 て

こまに

り で負認あで 額 き担定る国 異 ま額証世民 な り世せ減と帯健ま帯ん額限に康

く真

☎国象 4 保外ッ 4 年でド 3金す代

2 0

9

0

4

合

4 時

月の

て万

い施 合地参

わ域加

。 域などにつ

· 10

。 用 ま

広 報 りちまた ホームページアドレス http://www.city.yachimata.lg.jp/ 費場 問 間場

 時

 < 入北八午毎年☆田は月在午毎康 3藤月会小街前週野4辺1

民の 伝 分 た 5 £ V 方 午 を 後 募 4

ത

CI

げ

5 田央前月謡民 | 繁公 9 19 を **謡** 0 人民時日 唄 **祭** 5 ☎ 館 30(日) いり 8 0 0 9 0 2 7

じ話日の宅

じ立場の 立場の の

場の方となくて

と困の

まいを

せる誰

ん方に

っ悩

てみ

時か同も

ラ談合後月ン会保127

健時日

福 30(月)

祉 分

セ〜

ン午

夕後

3

まテ

すィ

介

職

員

0 0 かり日 円円こ11 √い時 1 Ø 30 回家分 参 加

申費も※内場

7 祉

4協

8 議

会

悩 __ さひま料☆八無同ボ座総午7 とな理4街料席りい教4市し など、 毎日の の の 5 ひ لح 献食で IJ 立材介 で

つられ

13

☎八305 葉た費書4街 **ത** 笑斉

3野前週 金学北8土球4久10老10木ガ 3校小時曜泉2江00人時曜

・台| (曜 · **9** 4 後 5 祝 1 時日ズ

ろ1中午7う人央前月 分公 9 31 てせい 数 4 市社 の民時日いたな **た室** 3 付 料館 30 金 まり、 方 料館 30 金 まり、 方 型 を 上 手

人 0 る相たヤ

インド・ 知5生公6 美幸 0 加 0 以民時曜 2 1 0子0上館分 H 8 9 5 0 8 0 0 小

☎ 0 0 区学15 00の校分日 0円学他午日 15 生 1 3

内場 1中午7困腐さ

議 会

(1102を養フ2時日開育 す

チ の **にハ 間は※ 時**相でと の宅巣市**ごチ**☎や厳相 0 ☎午 8 談は全 | 司す無リ0 (旧)催費司 でダ 士 ヤ 務 秘ル

2 専 7事

がらチ 伴、の 防ででいませんいません。 、り駆て有 。 危っ 険たハ

間 ※ 6 合い直 4事る接所伴)務千、有う 2 防 だした。 1 すい0同し者 。。0組てが

児ル児

※調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

**調査・相談所全国共通ダイヤルときなどに、すぐに児童

**は、虐待かもと思ったときなどに、すぐに児童

**調査、駆除は有料です。

**調査、駆除は有料です。

る協 電 議

5 後 イ 6 4 7 時 密

有地は いで 0) *7* \ 時 **費** ② ① **最** ④ ③ ② ① **企** 古 ま 戦 集 生 ― セ

市

4時30分 化夕 1

、り方6 財

対けれの没 。金支、の給用 受さ慰戦

。リィ諸

面

アリ島,ナピ、

展おミ 催最展 新一 出争 1 ± (1) 6 考の 9 古痕3

ま出ます。 彩出示した ころう) 画化 弥展財

倉市 市世

業遺 友 好

施オ海画記 い善没 は円費し沖峡し念まま事者おの田ま、、南となる業費 南とた、 す 問実はすマフ西し の児 元による 日本遺族会は 日本遺族会は 参加者 募集 洋は 沖ン台上終 方沖湾慰戦 募霊会**募慰** 集友は**集霊** バ霊70 をパシを周 し好 実ラー計年 て親戦

白衙宁草隹安山

日倒已券朱禾門							
	募集種目	資格	受付期間				
	航空学生	21歳未満の高卒者(見込含む)男女	8月1日~9月8日				
-	一般曹候補生	18歳以上27歳未満 男女	8月1日~9月8日				
	自衛官候補生	18歳以上27歳未満 男	随時				
		18歳以上27歳未満 女	8月1日~9月8日				

申自衛隊千葉地方協力本部成田地域事務所☎0476-22-6275 自衛官募集ホームページ http://www.mod.go.jp/gsdf/jieikanbosyu/ ま内通 関相 す 談

2

0

3

う 1

***** 5

U 2

5 フ

1

び 企 4 童 は

等 • 内 孫

償 還

受等です族順給援に。お番 。お番が(戦 問 内場 1 明屋輌

☎就び察打就午816 4 職 各 ・ ち 職 後 月 🕕 4 す種自上す 1 1 め 3 2 る 体 衛 げ る 時 日 い 2 | な験隊花な30生ろ6 0ら、車火ら分 `明(0朗台展消朗9 1塾な示防塾時 どお・ よ警

にネ求録中は

をさ

ま

卜

額トを

高イト話

なに利ま

請登用た

生

セ

いサ

ックもっ断ト受れア イセがたでオけてダ トスア[°]商」

品

を

購

クシ

日

入ン

しで

て親

く出日せ法や日トも

ま 無 ツ 、イ

ン

1

タが

ネ帯

ツ 電

子

ど

をも

想に

像高

しな

まう

消すや機し報に

費が対構た流

応に

の消にお

皆費取いて、

23 商

課 5

6

1

0

8

4 工

4

3

0

5

ん庁組

公構

い調年れ人1い乗金ま査金ま情日!し機

出日

に本

つ年

い金

相公土

人 曜 全日 9

生

活

3協団と

7 機

もたち

世门

界ネ

とま更

たち

でルどな有に子 しにう請料アど

料アどサクも

+

勧の 誘個

に人ご情

注 報

意流

相

☎談益曜☎談午午祝毎設街

0 員社日4専後前日週日市

話~~末~

一午正年金

を日

除

4 用 1 9

国の2相後午始曜

料

会法日3電時時年月

消相 9 談 4

費談9無時

高 突 イ

額然ト

れな日表の6だに本んにイご

る本さ個月さ便年かつ

ഗ め 消の 費 者 教

子生は多な月は八きなあれど平!わッ どで、く相く、街る請るるも成のぬト が26日高取 卜年本額引 ラ度P出 ブ調T費中 ル査Aや2 に結全不の 巻果国当4 協請割 議求!

すき気甘らい。込持い、! ! 知が まち言まとり れか葉たいた 7 らに ういい ─ 純! ま とトわ無粋見す がラれ料なた 多ブて 一好い いル気と奇!のに軽い心欲 で巻なうかし

り商どムと品、や例 イごラの毎も根ラまち高ンろブ変日巻がブすの度 りや安 ネえ

での

絡さど

タ消に

1

と話か生国本

はやら活民年

あメ消セ生金

●校者がうカに

学それ

や当こ

も垣トいた

ナユで、く相、 どで、く相、 もす小あ談ら夏市で水点 が。学りがい休消しが突 ・まったみ費ょる。

生のる次りン

高事とよ1

0

せつが生うることがたわっと

夕

談生らとそまル者タセ構本切相くげ

きのせ すぐになど、 ん連皆な だタに さーお不電 いや近安話 くをが 察の感あ に消じっ

ーンや件っ手 すんの 写 、さに歌るへ職消庁、さに欺いる ぐで電 す

掛けてあ

にご相談 No.25

り1費ン活機 相費たた



6月7日~10日、千葉黎 明高等学校合宿所を会場と して、実住小学校・朝陽小 学校合同通学合宿が開催さ れ、両校児童20人が参加し ました。

ボランティアスタッフと して参加した千葉敬愛短期 大学生7人とともに生活・ 通学し、千葉黎明高校の協 力のもと体験活動も行いま した。

参加児童は、自主性や協 調性などを伸ばし、「生き る力」を育みました。

わるいむし

5月11日から20日ま で春の全国交通安全 運動が実施され、11 日には市役所駐車場 で出動式が行われま した。

また、これに合わ せて、朝陽小学校で 登校する児童の見守 り活動や、市内啓発 活動を実施しました。





6月7日·13日、千葉黎明高等学校 野球場を主会場として、第22回近隣 中学校交流野球大会が行われました。

大会には、市内4中学校のほか、近 隣市町より強豪校の12校が集い、各試 合、熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

酒々井町立酒々井中学校 優勝 準優勝 東金市立東金中学校 第3位 成田市立公津の杜中学校 第3位 富里市立富里中学校